

情報化導入支援事業

繊維衣料品におけるインターネット販売 (ネットショップ)の現状及び今後の方向性

平成15年度



中小企業総合事業団

繊維ファッション情報センター

序

中小企業総合事業団繊維ファッション情報センターでは、国からの支援を得て、情報化導入支援事業を実施しております。

当該事業は、新繊維ビジョンに提示されたSCM体制構築のため、繊維中小事業者の情報技術向上と普及を目的に、事業団内に研修検討会(座長:日本大学大学院 菅澤 善男教授)を設置して、情報化に関する研修事業のテーマ作成や情報化導入事例実証等の情報化推進教材を作成しております。

本教材「繊維衣料品におけるインターネット販売(ネットショップ)の現状及び今後の方向性」は、新繊維ビジョンが提示したSCM化の構築に向い、多くの繊維事業者、殊に、中小繊維製造事業者が新しいビジネスモデルに挑戦するキッカケとなる参考教材として作成したものです。繊維衣料品のネットショップを中心に、カタログ販売等の無店舗販売市場の現状や成功事例、また、ネットショップを始めるに際してのポイント等の調査研究結果を取り纏めたものです。

ネットショップは、消費者に近いところでのビジネスモデルとして、大変有効な手段といわれています。これまでを振り返り、新たなチャレンジ・新たなビジネスモデル構築の教材として、ご活用下さることを期待しております。

本書作成にあたっては、調査にご協力頂いたネットショップに取り組んでいる企業を始め、関係各方面の方々に貴重なご意見を頂いたことに対し、あらためて敬意を表したいと思います。

平成 16 年 3 月
中小企業総合事業団
繊維ファッション情報センター

- 目次

第一章 . 調査研究の概要	1ページ
1) 調査の概要	
2) 国内アパレル業界の現状	
第二章 . 繊維衣料品における無店舗販売市場の現状調査	5ページ
1) 繊維衣料品における通信販売(インターネット販売・カタログ販売)の現状	
2) BtoC市場とネット販売における繊維衣料品の現状	
3) 通販(カタログ販売)における繊維衣料品の現状	
第三章 . 繊維衣料品の販売についてビジネスモデルの類型化	21ページ
1) 現在のアパレル業界のネットショップへの取り組み	
2) 繊維衣料品のネットショップについてビジネスモデルの類型化	
3) 自社ブランド型ビジネスモデル	
4) セレクト型ビジネスモデル	
5) ブランド集積型ビジネスモデル	
6) 繊維衣料品における成功企業の事例紹介	
第四章 . 産業界に見られるネットショップの今後の方向性	99ページ
1) ポータル型ビジネスモデル	
2) プロバイダー型ビジネスモデル	
3) ネットショップの今後の方向性	
第五章 . ネットショップ開設にあたっての注意点	121ページ
1) ネットショップ開設にあたっての注意点	
2) ビジネスプラン作り	
3) ネットショップの構築の準備	
4) ショップ業務の開始	
5) 運営結果の分析・戦略の見直し	
6) 情報セキュリティーについて	
7) 法令遵守について	
(資料編) 業界関連組織・団体インタビュー記録	144ページ